令和3年度精華町教育委員会評価報告書

令和4年11月

精華町教育委員会

目 次

Ι	はじめに		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1 1	Ρ
П	教育委員	会の活動状況	i,																							
	(1)	会議の開催状	沈	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	2]	Ρ
	(2)	会議の審議状	況	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		3 1	Р
	(3)	会議の報告等	事	項		•	•	•	•	•	•	•	•			•			•	•	•	•	•	•	6 1	Ρ
	(4)	その他の活動	狀	況	•	•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•	1	0 1	Р
	(5)	後援状況••	•	•	•	•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	•	1	3]	Р
Ш	教育委員	会施策評価一	·覧																							
	1	教育振興				•		•	•												•		•	2	5]	P
	2	教育環境	•			•		•												•			•	2	7]	Ρ
	3	歴史			•	•		•	•	•			•			•			•	•	•			2	9]	Ρ
	4	文化活動	•			•		•	•	•			•			•			•	•	•			3	1 1	Ρ
	5	スポーツ活動	J			•		•	•	•			•			•			•	•	•			3	3]	Ρ
	6	図書館	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	5]	Ρ
IV	全体評価	i	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	7]	Ρ
V	第3者評	益価・・・・・				•		•		•			•			•			•	•		•		4	2 1	P

I はじめに

近年、地方分権への取組みが進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公 共団体の責任と権限が拡大しており、市町村教育委員会は教育行政の責任ある担い手として、 中長期的な展望に立って、地域のニーズに応じた教育行政を主体的に企画・実行していくこと が、求められています。

精華町では、新しい教育委員会制度のもとで町長と教育委員会を構成員とした総合教育会議を設置し、「精華町教育大綱」を制定したほか、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進に努めているところです。

このように地方の教育行政においても、主体的で積極的な取組が求められている中で、学校教育においては学習指導要領の下で主体的・対話的で深い学びを追求し、外国語教育の充実、ICTを活用した教育の推進など、新たに盛り込まれた内容や方法について、取組を強めていくことが求められています。その一方で、教職員の勤務実態が全国的な問題となっており、ハード・ソフト両面における必要な環境整備など、学校現場における働き方改革の取組を進めることが不可欠となっています。特に、国が提言する令和5年度以降の部活動の段階的な地域移行については、町部活動検討委員会において学校との情報共有や課題の洗い出しなどを進めており、早急に実施可能な具体的計画を策定することが求められます。

また、人がつながる地域づくりや持続可能な社会を創造することを目指し、いつでもどこでも多様な方法で生涯にわたる学習活動を行い、その成果を生かすことができる「生涯学習社会」の実現がますます重要になっています。

本町の教育行政においては、教育大綱と併せて、上位計画である町総合計画や「こどもを守る町」宣言に基づき、教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでいますが、上述のような教育を取り巻く状況をしっかりと捉えた上で、目標や課題を設定し、進行管理や点検・評価を行っていく必要があります。

本町では、行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、進捗管理に取り組んでおり、これを基に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。また、報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い、学校教育・生涯学習の分野に経験豊富なお二人に依頼し、点検及び評価についてご意見をいただきました。

この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検及び評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

Ⅱ 教育委員会の活動状況

(1)会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月1回「教育委員会定例会」を開催するとともに、臨時教育委員会を2回、教育委員会協議会を1回開催し、令和3年度の合計では15回の会議を開催しました。(臨時教育委員会は2回とも書面による表決を実施しました。)

また、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進を図っていくため、総合教育会議を合計2回開催しました。

これらの会議の内容をホームページや広報誌「華創」などに掲載し、住民の皆様にお知らせしました。

(ア)教育委員会・・・14回(うち2回は書面開催で実施)

○会議開催一覧

番号	告示番号	件 名	開催日
1	第4号	第4回教育委員会	令和 3 年 4月27日
2	第5号	第5回教育委員会	令和 3 年 5月27日
3	第6号	第6回教育委員会	令和 3 年 6月22日
4	第7号	第7回教育委員会	令和 3 年 7月27日
5	第8号	第8回教育委員会	令和 3 年 8月26日
6	書面開催	第1回臨時教育委員会	令和 3 年 9月 1日
7	第9号	第9回教育委員会	令和 3 年 9月27日
8	第10号	第10回教育委員会	令和 3 年10月26日
9	第11号	第11回教育委員会	令和 3 年11月25日
1 0	書面開催	第2回臨時教育委員会	令和 3 年12月 1日
1 1	第12号	第12回教育委員会	令和 3 年12月21日
1 2	第1号	第1回教育委員会	令和 4 年 1月24日
1 3	第2号	第2回教育委員会	令和 4 年 2月28日
1 4	第3号	第3回教育委員会	令和 4 年 3月25日

(イ)教育委員会協議会・・・1回

○会議開催一覧

番号	件名	開催日
1	第1回教育委員会協議会	令和 3 年11月16日

(ウ)総合教育会議・・・2回

○会議開催一覧

番号	件 名	開催日
1	第1回 総合教育会議	令和 3 年 7月19日
2	第2回 総合教育会議	令和 3 年12月16日

(2)会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、令和3年度合計で議案25件、協議事項7件を審議しました。

○会議の審議状況一覧

議案番号	件 名	議決日
令和3年 第11号	令和3年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る 意見聴取について(令和2年度精華町一般会計補正予 算(第9号))	令和3年 5月27日
第12号	令和3年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る 意見聴取について(令和3年度精華町一般会計補正予 算(第2号))	5月27日
第13号	令和4年度以降に精華町立中学校において使用する教 科用図書の採択について	8月26日
第14号	令和3年度精華町議会定例会9月会議提出議案に係る 意見聴取について(令和3年度精華町一般会計補正予 算(第5号))	8月26日
第15号	移動図書館車の取得について	9月 1日
第16号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	10月26日
第17号	令和3年度精華町議会定例会12月会議提出議案に係 る意見聴取について(令和3年度精華町一般会計補正 予算(第7号))	11月25日

第18号	令和3年度精華町議会定例会12月会議提出議案に係る意見聴取について(令和3年度精華町一般会計補正予算(第8号))	11月25日
第19号	精華町防災食育センター新築工事(建築工事)請負契 約の締結について	12月 1日
第20号	精華町防災食育センター新築工事(電気設備工事)請 負契約の締結について	12月 1日
第21号	精華町就学援助規則一部改正について	12月21日
令和4年 第1号	精華町防災食育センター新築工事(機械設備工事)請 負契約の締結について	令和4年 1月24日
第2号	令和3年度精華町議会定例会1月第2回特別会議提出 議案に係る意見聴取について(令和3年度精華町一般 会計補正予算(第11号))	1月24日
第3号	令和4年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の 内申について	2月28日
第4号	令和3年度精華町議会定例会3月会議提出議案に係る 意見聴取について(令和3年度精華町一般会計補正予 算(第12号))	2月28日
第5号	令和3年度精華町議会定例会3月会議提出議案に係る 意見聴取について(令和4年度精華町一般会計予算)	2月28日
第6号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関 する条例一部改正について	2月28日
第7号	精華町奨学金条例廃止について	2月28日
第8号	精華町文化財保護条例施行規則一部改正について	2月28日
第9号	精華町教育委員会が所管する公の施設の指定管理者の 指定の手続等に関する規則一部改正について	2月28日
第10号	精華町就学援助規則一部改正について	2月28日
第11号	令和4年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	3月25日

第12号	精華町社会教育委員の委嘱について	3月25日
第13号	精華町スポーツ推進委員の委嘱について	3月25日
第14号	令和4年度精華町奨学生及び精華町社会福祉奨学生の 決定について	3月25日

○協議事項の審議状況一覧

番号	件 名	決定日
1	中学校給食の運営に関する基本的事項について	令和3年 11月25日
2	精華町奨学金及び精華町社会福祉奨学金の今後の取扱いに ついて	11月25日
3	令和4年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	12月21日
4	令和4年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	令和4年 1月24日
5	中学校給食の運営に関する基本的事項について	1月24日
6	精華町奨学金及び精華町社会福祉奨学金の今後の取扱いに ついて	1月24日
7	令和4年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	2月28日

(3)会議の報告等事項(91件)

番号	件 名	報告日
1	緊急事態宣言に伴う緊急事態措置について	R3. 4. 27
2	生徒指導報告について	R3. 4. 27
3	重災害事故報告について	R3. 4. 27
4	いじめ調査集計について	R3. 4. 27
5	中学卒業生進路状況について	R3. 4. 27
6	教育支援室の相談件数について	R3. 4. 27
7	ICT機器の整備活用状況及びオンライン学習の実施に向けての今後の見通しについて	R3. 4. 27
8	令和3年度の主な行事予定について	R3. 4. 27
9	新型コロナウイルス感染症の対応状況	R3. 5. 27
10	生徒指導報告について	R3. 5. 27
11	重災害事故報告について	R3. 5. 27
12	学校給食における異物混入事象の発生について	R3. 5. 27
13	生涯学習課所管のイベント(参加人数100人以上)について	R3. 5. 27
14	新型コロナウイルス感染症の対応状況	R3. 6. 22
15	令和3年度精華町議会定例会6月会議について	R3. 6. 22
16	生徒指導報告について	R3. 6. 22
17	重災害事故報告について	R3. 6. 22
18	相楽地方中学校陸上競技大会の結果について	R3. 6. 22
19	令和3年度の京都府学力診断テストの結果について	R3. 6. 22
20	令和3年度京都府社会教育委員連絡協議会表彰について	R3. 6. 22
21	特定非営利活動法人精華町体育協会の名称変更について	R3. 6. 22
22	新型コロナウイルス感染症への対応状況について	R3. 7. 27
23	教職員の働き方改革について	R3. 7. 27

24	生徒指導報告について	R3. 7. 27
25	重災害事故報告について	R3. 7. 27
26	中学校の部活動について	R3. 7. 27
27	通学路における合同点検の実施について	R3. 7. 27
28	新型コロナウイルス感染症に関する情報提供について	R3. 8. 26
29	新学期に向けた新型コロナ感染症対策の徹底等に関する文 部科学省通知について	R3. 8. 26
30	過労死等の防止のための対策に関する大綱の変更について	R3. 8. 26
31	生徒指導報告について	R3. 8. 26
32	重災害事故報告について	R3. 8. 26
33	令和2、3年度第1回いじめ調査の集計の比較について	R3. 8. 26
34	移動図書館車の購入業務の入札及び契約について	R3. 8. 26
35	諸行事の中止について	R3. 8. 26
36	令和3年度定例会9月会議の対応状況について	R3. 9. 27
37	新型コロナウイルス感染症関係の対応について	R3. 9. 27
38	生徒指導報告について	R3. 9. 27
39	重災害事故報告について	R3. 9. 27
40	コロナ感染に対する精神的不安による欠席について	R3. 9. 27
41	いじめ調査小学校6年生の要指導の件について	R3. 9. 27
42	通学路における合同点検の実施状況について	R3. 9. 27
43	GIGAスクール構想により整備したタブレットの活用状況について	R3. 9. 27
44	精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会における 審査及び評価結果について	R3. 9. 27
45	精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会における 審査及び検証結果について	R3. 9. 27
46	諸行事の予定について	R3. 9. 27
47	新型コロナウイルス感染症関係の対応状況について	R3. 10. 26

48	働き方改革について	R3. 10. 26
49	生徒指導報告について	R3. 10. 26
50	重災害事故報告について	R3. 10. 26
51	山城駅伝大会について	R3. 10. 26
52	各学校の宿泊を伴う行事について	R3. 10. 26
53	中学校給食に関するこれまでの取組経過と、防災食育センターの建設及び中学校給食の実施に関する全体的なスケジュールの見通しについて	R3. 10. 26
54	防災食育センター及び学校配膳室について	R3. 10. 26
55	通学路における合同点検の結果を踏まえた対策について	R3. 10. 26
56	移動図書館利用者アンケートの実施について	R3. 10. 26
57	令和4年度教育部の予算要求の概要について	R3. 11. 25
58	生徒指導報告について	R3. 11. 25
59	重災害事故報告について	R3. 11. 25
60	長期欠席について	R3. 11. 25
61	運動会、修学旅行等、学校行事について	R3. 11. 25
62	教育委員会の評価報告について	R3. 11. 25
63	町立小中学校トイレの洋式化・乾式化改修事業計画の一部変 更について	R3. 11. 25
64	第18回精華町子ども祭りについて	R3. 11. 25
65	精華町成人式の開催予定について	R3. 11. 25
66	精華町議会定例会12月会議について	R3. 12. 21
67	生徒指導報告について	R3. 12. 21
68	長期欠席について	R3. 12. 21
69	重災害事故報告について	R3. 12. 21
70	新型コロナウイルス感染症に関して	R4. 1. 24
71	生徒指導報告について	R4. 1. 24

72	問題事象の発生件数について	R4. 1. 24
73	重災害事故報告について	R4. 1. 24
74	生徒指導報告(4月~12月)について	R4. 1. 24
75	いじめ調査集計について	R4. 1. 24
76	京都府暫定登録文化財の新規認定について	R4. 1. 24
77	令和4年精華町成人式について	R4. 1. 24
78	精華町民文化賞・スポーツ賞について	R4. 1. 24
79	令和4年度施政方針及び令和4年度主な事業について	R4. 2. 28
80	新型コロナウイルス感染症の対応状況について	R4. 2. 28
81	生徒指導報告について	R4. 2. 28
82	問題事象の月別発生件数について	R4. 2. 28
83	重災害事故報告について	R4. 2. 28
84	押印見直しに係る例規等の改正について	R4. 2. 28
85	移動図書館車の更新等について	R4. 2. 28
86	議会定例会3月会議における、教育委員会関係の対応状況について	R4. 3. 25
87	新型コロナウイルス感染症の対応状況について	R4. 3. 25
88	生徒指導報告について	R4. 3. 25
89	問題事象の月別発生件数について	R4. 3. 25
90	重災害事故報告について	R4. 3. 25
91	行事の実施予定について	R4. 3. 25

- (4) その他の活動状況
 - (ア) 学校・社会教育施設訪問 <学校訪問>
 - ①令和3年10月21日(木) 午後 精華中学校
 - ②令和3年10月22日(金) 午前 東光小学校
 - ③令和3年10月25日(月) 午後 精華西中学校
 - ④令和3年10月28日(木) 午後 精華南中学校
 - ⑤令和3年11月 4日(木)午前 精華台小学校午後 山田荘小学校
 - ⑥令和3年11月 9日(火) 午後 精北小学校
 - ⑦令和3年11月16日(火) 午後 川西小学校

(イ) 教育委員会に関わる会議等に出席した内容

	各種行事	・大会等
月	精華町関係	国・府関係(開催場所)
4月	4/1 教職員辞令交付式・着任式 4/7 小学校入学式 4/8 中学校入学式	
5月		5/28 京都府市町村教育委員会連合会 総会・研修会 ※新型コロナにより書面表決
7月	7/16 山城教科用図書採択地区協議会 7/19 第 1 回総合教育会議	7月 山城地方教育委員会連絡協議会 総会・研修会 ※新型コロナにより書面表決 7月 相楽地方教育委員会連絡協議会 教育委員合同研修会・懇話会 ※新型コロナにより中止
8月		8月 相楽地方小中学校管理職研修会 ※新型コロナにより中止
10 月	10/16 山城地方中学校駅伝競走大会	
11 月		11/1 近畿市町村教育委員会研修大会 (尼崎市)11/12 京都府内市町(組合)教育委員 研修会(オンライン)
12 月	12/16 第 2 回総合教育会議	
2月		2/14 山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会(京田辺市・井手町)※新型コロナにより中止
3月	3/14 中学校卒業証書授与式 3/18 小学校卒業証書授与式 3/31 精華町民文化賞・スポーツ賞 表彰式	

(ウ) 新型コロナウイルス感染症の影響により中止等となった会議等

月	各種行事・大会等(精華町関係)	対応
4 月	4/10 精華町少年少女合唱団入団式	中止
5 月	5/26 聖火リレー(亀岡市) ※町内でのリレーは中止	規模縮小
6月	6/19 令和 2 年度精華町少年少女合唱団定期演奏会・卒団式 6/21 精華町人権啓発推進委員会総会 6/21 精華町人権啓発推進委員会講演会 6/29 精華町小学校陸上運動交歓記録会	規模縮小 書面表決 中止 規模縮小
7月	7/8 精華町青少年健全育成協議会総会 7月下旬 精華町子ども議会	書面表決 中止
8月	8/26 青少年健全育成標語選考委員会	書面表決
10 月	10/22, 26 中学校体育大会 10/3 第3回せいか健康・スポーツ交流フェスティバル 10/17 せいか文化フェスティバル 精華町文化協会主催	規模縮小 中止 中止
11 月	11/4相楽地方中学校音楽交流会11/7第 14 回せいかマラソン11/13相楽地区小学校駅伝大会(木津川市)11/13小学校運動会11/21せいか祭り 202111/21第 19 回精華町子ども祭り	中止 中止 中止 規模縮小 規模縮小
12 月	12/4 第 15 回やましろ未来っ子 EKIDEN	中止
1月	1/10 精華町成人式	規模縮小
2月	2/20 第 29 回相楽「少年の主張」大会 2/28 地域で子どもを育てる連絡協議会	中止 書面報告
3月	3/18 精華中学校 第1回青春祭 3/27 令和3年度精華町少年少女合唱団定期演奏会・卒団式	規模縮小 規模縮小

(5)後援状況

○令和3年度後援事業 <学校教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和3年4月10日 (土) テーマ①10:00~12:00 テーマ②13:00~15:00	保護者のための特別支援教育 講演会	一般社団法人 障がい児成長支援協議 会 代表理事 山内 康彦	山城総合文化セン ター (アスピアや ましろ)
令和3年6月15日 (火)~19日(土) 19:00~20:00	第2回保護者のための特別支援 教育講演会 〜誰も教えてくれなかった知 能指数の話〜「知能検査の有効 性とその活かし方」	一般社団法人 障がい児成長支援協会 代表理事 山内 康彦	オンライン講演 (Zoom)
令和3年11月13日 (土)8:50~15:30	奈良教育大学附属小学校 第 47 回教育研究会	奈良教育大学附属小学 校 校長 松本 哲志	奈良教育大学附属 小学校

○令和3年度後援事業 <社会教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
①、② …毎月22日(原則) ③、④ …夏~秋頃	①せいか小さな旅 ②ふるさと発見の旅 ③展示会 ④講演会、その他	特定非営利活動法人 精華町ふるさと案内人 の会 理事長 清水 泰律	精華町内及び近隣 市町村
収録:令和3年4月 29日(木・祝) 公開配信:5月20日 (木)~30日(日)	高の原音楽芸術協会 第5回オンライン定期演奏会 〜THE FIRST TAKE CLASSIC〜	高の原音楽芸術協会 演奏会担当理事 杉山 満美子	収録:奈良市北部 会館市民文化ホー ル 公開配信:YouTube 当協会チャンネル
令和3年5月2日 (火)、3日(月) 各日共2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	理科工作・簡易モーター作りに チャレンジ!	きょうたなべ自然観察 倶楽部 代表 河合 佳	京田辺市中部住民センターせせらぎ
令和3年5月4日 (火)、23日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	理科工作・万華鏡3種類にチャレンジ	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター

令和3年5月16日 (日) 午前の部: 10:30~12:10、午後の 部:14:30~16:10	2021 年大正琴ふれあい発表会	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	木津川市中央交流 会館(いずみホール)
1回目:令和3年5月 22日(土) 10:30~11:30 2回目:5月29日(土) 10:30~11:30	VIPERS KIDS チアリーディング 体験会	VIPERS KIDS 松浦 尚子	むくのきセンター アリーナ
令和3年5月27日 (木)18:00~19:30	祝園ニューモラル講演会「親思う心にまさる親心」	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	オンラインライブ 配信
第1回:令和3年5 月30日(日) 第2回:6月6日(日) 第3回:6月13日(日) 午前の部:10:00~ 12:00、午後の部: 13:30~15:30	「森のねんどで、輝く未来まち づくり」教室	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表 (精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和3年6月6日(日) 午前の部:10:30~ 12:10、午後の部: 14:00~15:40	第9回定期演奏会 吹奏楽団ベリーズけいはんな 結成10周年コンサート	吹奏楽団ベリーズけい はんな 団長 二見 富有美	京都府立けいはん なホール メインホール
令和3年6月13日 (日)	けいはんなフィルハーモニー 管弦楽団演奏会	けいはんなフィルハー モニー管弦楽団 団長 中川 晋一	京都府立けいはん なホール メインホール
令和3年6月13日 (日)14:00~18:00	どんどんやってみたくなるド キドキ「科学実験」	特定非営利活動法人 架け橋 mirai 理事長 折田 泰宏	けいはんなオープ ンイノベーション センター 2F ホール
令和3年6月19日 (土)、20日(日)、 27日(日) 各日共2回実施 10:30~12:00、 13:30~15:00	読み聞かせ&サイエンス	特定非営利活動法人 やましろきっづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	むくのきセンター

令和3年6月23日 (水)~27日(日) 9:30~13:00	「子どもの潜在能力を引き出 す脳科学」講座	一般財団法人 日本リーダー育成推進 協会 代表理事 井上 顕滋	オンライン講座 (Zoom)
令和3年6月24日 (木)15:00~	令和3年度やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	京都府田辺総合庁舎講堂
令和3年6月24日 (木)19:00~21:00	祝園ニューモラル講演会 「今」を大切に生きる	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	醉月 (精華町)、 インターネットラ イブ配信
令和3年7月~ 令和4年3月	FIRST Robotics Competition 出場チーム支援	一般社団法人 次世代ロボットエンジ ニア支援機構 川節 拓実	けいはんなオープ ンイノベーション センター
令和3年7月1日(木) ~7日(水)	けいはんな・精華町文化協会 「合同美術工芸展」	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛 精華町文化協会 会長 堀内 保寛	京都府立けいはん なホール イベントホール、 ギャラリー
令和3年7月10日 (土)、11日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	理科工作・簡易モーター3 種類 にチャレンジ!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター
募集期間:令和3年7 月上旬~9月8日(水) 展示期間:11月1日 (月)~12月24日 (金)	令和3年度 「科学に関する絵画展」	公益財団法人 奈良先端科学技術大学 院大学支援財団 理事長 小林 哲也	高山サイエンスプ ラザ
令和3年7月24日 (土)、25日(日) 10:00~15:30	サイエンス夏祭り 2021	特定非営利活動法人 やましろきっづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	山城総合文化セン ター (アスピアや ましろ)

第1回:令和3年7 月24日(土)			
13:00~15:00 第2回:8月14日(土) 13:00~15:00 第3回:8月15日(日) 13:00~15:00	プログラミングで夏の暮らし を豊かにしよう	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープ ンイノベーション センター
令和3年7月27日 (火)~30日(金) の4日間 各日13:30~16:00	けいはんなロボット体験教室	けいはんな学研都市活 性化促進協議会 座長 野島 学	京都府立けいはんなホール
令和3年8月3日(火) 13:00~17:00	第 58 回道徳教育研究会	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	文化パルク城陽大会議室
①令和3年8月3日 (火)~7日(土) 4泊5日 ②8月9日(月)~13 日(金)4泊5日 ③令和4年2月中旬 リユニオン	2021 年けいはんな国際子ども キャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協 会 理事長 高橋 克忠	生駒山麓公園ふれ あいセンター けいはんなプラザ 交流棟
令和3年8月7日(土) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00	3DCG で楽しく学ぶ STEAM 教育 「みらいのおねんど教室」	., _	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和3年8月14日 (土)、15日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	夏休みだ!! ちりめんモンスターを探せ!	きょうたなべ自然観察 倶楽部 代表 河合 佳	京田辺市立中央公 民館 第1研修室
令和3年8月14日 (土)、17日(火) 各日共2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	理科工作・夏バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター

令和3年8月21日 (土) 午前の部: 10:00~12:00、午後の 部:14:00~16:00	シルクスクリーンでオリジナ ルTシャツ!	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表 (精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和3年8月28日 (土) 2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	せいかで楽しくお茶体験	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 和室
募集開始 令和3年9月~ 動画審査 11月26日(金)締め 切り 表彰式 令和3年12月12日 (日)14:00~15:00	第 20 回日本語による外国人の メッセージコンテスト	精華町長 杉浦 正省	せいかグローバル ネット Web サイト (表彰式:精華町 役場交流ホール)
令和3年9月11日 (土) 10:00~12:00	わくわく自然体験「バッタのオリンピック」	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんな記念公園
·A日程 第1回:令和3年9 月11日(土) 17:00~19:30 第2回:10月9日(土) 18:00~19:30 ·B日程 第1回:10月16日 (土)16:00~18:30 第2回:11月6日(土) 17:00~18:30 ·C日程 第1回:11月13日 (土)16:00~18:30 第2回:11月27日 (土)17:00~18:30	けいはんな子ども天文クラブ	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	A 日程・C 日程 けいはんなオープ ンイノベーション センター B 日程 奈良学園小学校

令和3年9月12日 (日)~11月28日 (日)毎月第2、第4 日曜日(全6回) (Aコース) 10:00~11:30 (Bコース) 13:30~15:00	親子ロボット教室 ~ロボット・プログラミングに チャレンジしよう~	けいはんな科学コミュ ニケーション推進ネッ トワーク 代表 池内 了	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和3年9月16日 (木)19:00~20:30	祝園ニューモラル講演会 「日本の建国に学ぶ! コロナ 禍の今こそ悠久の歴史の真実 に耳を傾けよう!」	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	醉月 (精華町)2 階大広間、オンラインライブ配信
令和3年9月18日 (土)、19日(日)、 20日(月·祝) 各日共2回実施 10:30~12:00、 13:30~15:00	読み聞かせ&サイエンス・秋バ ージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター
令和3年 ①10月10日(日) ②11月14日(日) ③12月19日(日) 令和4年 ④1月16日(日) すべて13:00~15:30	〜将来の宇治茶ファンを〜 「お茶育」推進事業 キッズ茶ムリエ検定	京都府山城広域振興局 局長 稲垣 勝彦	①宇治茶会館 ②山城総合文化センター(アスピアやましろ) ③京田辺市立中央公民館 ④文化パルク城陽
令和 3 年 10 月 16 日 (土) 14:30~	日本・スペイン・シンポジウム 開催記念 関西フィル ブラス・アンサンブル	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはんなホール
令和3年10月24日 (日)13:30~16:00	国際交流イベント 「Sports Day」	精華町長 杉浦 正省	むくのきセンターアリーナ
令和3年10月31日 (日) 14:00~16:00	第3回こども CLASSIC 塾 〜みんなが主役のコンサート 〜	高の原音楽芸術協会 成瀬 紀子	京都府立けいはん なホール メインホール

令和3年11月~令和4年1月 第1、第3木曜日 16:00~17:00	大正琴無料体験	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	精華町コミュニテ ィーホール
令和3年11月3日 (水・祝) 9:45~12:00	第 27 回相楽子どもの交通安全 意見発表会	京都府木津警察署長相楽交通安全協会長	木津川市加茂文化 センター(あじさ いホール)ホール
令和3年11月6日 (土)9:30~11:30、 12月11日(土) 9:30~11:30	わくわく自然体験 「芽ぶきの森でリース作り」	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんな記念公園
令和3年11月6日 (土)、7日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	理科工作・秋バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和3年11月11日 (木)13:00~17:00、 11月12日(金) 10:00~17:00、 11月13日(土) 10:00~17:00	けいはんな R&D フェア 2021	けいはんな R&D フェア実 行委員会 委員長 河合 智明	オンライン開催
令和3年11月14日 (日)13:00~17:00	生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	京都府立けいはん なホール オンライン配信
令和3年11月23日 (火・祝) 10:00~15:30	サイエンス秋祭り 2021	特定非営利活動法人 やましろきっづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	奈良市北部会館 市民文化ホール
令和3年11月25日 (木) 19:00~21:00	祝園ニューモラル講演会 「大切に生きる」	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	醉月 (精華町) 2 階大広間、オン ラインライブ配信

令和3年11月26日 (金) ①10:15~11:30 ②15:30~16:45	精華町子育て支援講演会 (人権講座)	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール
令和3年11月27日 (土) 午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:00~15:30	プログラミング体験 ~クリスマスツリーに灯りを ともそう~	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表 (精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和3年11月27日 (土)、28日(日) 各日10:00~12:00、 13:30~15:30	ちりめんモンスターを見つけ ろ!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和3年12月25日 (土) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00	CG で楽しく学ぶ STEAM 教育 「みらいのおねんど教室」	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表 (精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和4年1月5日(水) ~9日(日) 10:00~16:00 (初日12:00から、最 終日15:30まで)	第 24 回 Ⅱ 期「そうび展」	相楽美術協会 代表 福井 タマエ	精華町役場 交流ホール
令和 4 年 1 月 15 日 (土) 13:00~15:00	植物の紹介動画を作ってみよう!	奈良教育大学 理数教育研究センター 片岡 佐知子	けいはんな記念公園
令和 4 年 1 月 18 日 (火)、2 月 8 日 (火)、 22 日 (火)、26 日 (土)	みんなでつくろう けいはん な今昔物語 2021	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール 会議室
令和 4 年 1 月 22 日 (土)、23 日 (日) 各日共 2 回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	「人・自然・科学を結ぶ天体観 測」冬バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター

令和 4 年 1 月 23 日 (日)、2 月 26 日(土)、 3 月 21 日 (月·祝) 13:00~16:00	きっづサイエンスラボ 2021 <後期>	特定非営利活動法人 やましろきっづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	山城総合文化セン ター (アスピアや ましろ)
令和 4 年 1 月 29 日 (土) 10:00~15:00	けいはんな文化祭	けいはんな学研都市活 性化促進協議会 座長 野島 学	京都府立けいはんなホール
令和 4 年 1 月 29 日 (土) 10:30~16:00	第 27 回 やましろ合唱フェスティバル	第 27 回やましろ合唱フェスティバル 実行委員会 (委員長) 中岡 文枝	文化パルク城陽 プラムホール
令和 4 年 1 月 29 日 (土) 10:30~18:00	楽しいロボット!!無料体験会	特定非営利活動法人 架け橋 mirai 理事長 折田 泰宏	けいはんなオープ ンイノベーション センター 会議室
令和4年2月5日(土) 18:30~20:00	祝園ニューモラル講演会「今こそ家族」	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	醉月(精華町) 2階大広間
令和4年2月6日(日) 13:00~17:00	第9回 「家族のきずな」作文発表会	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	京都府立けいはん なホール ナイル
令和4年2月6日(日) 14:00~16:00	国際理解講座 「第 25 回地球っこ講座」	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール
(A) サイエンスショー 令和4年2月13日 (日) 11:00~11:45、 13:30~14:15 (B) オンラインワークショップ 2月13日(日)~27 日(日)	けいはんな科学体験フェスティバル 2022	けいはんな科学コミュ ニケーション推進ネッ トワーク 代表者 池内 了	
令和4年2月20日 (日)午前の部10:30 ~12:40、午後の部 14:00~15:40	第9回定期演奏会 吹奏楽団ベリーズけいはんな 結成10周年コンサート	吹奏楽団ベリーズけい はんな 団長 二見 富有美	京都府立けいはん なホール メインホール

令和 4 年 2 月 20 日 (日) 10:00~12:00	講演会 7か国語で話そう。	一般財団法人 言語交流研究所ヒッポ ファミリークラブ 代表理事 鈴木 堅史	オンライン (Zoom)
令和 4 年 2 月 20 日 (日) 13:30~16:30	第 29 回 相楽「少年の主張」大会	青少年育成協会相楽連 絡協議会 会長 山本 幸男	精華町地域福祉セ ンターかしのき苑
令和 4 年 2 月 23 日 (水)、27 日 (日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	理科工作・3 種類の万華鏡を作 ろう!	きょうたなべ自然観察 倶楽部 代表 河合 佳	むくのきセンター 第3会議室
令和 4 年 3 月 12 日 (土) 15:00~17:00	けいはんな劇場 劇団四季ファミリーミュージ カル	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール メインホール
第1回 令和4年3月19日 (土) 13:00~15:00 第2回3月26日(土) 13:00~15:00	工作で学ぶ わくわく光の科学	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープ ンイノベーション センター
令和4年3月21日 (月・祝) 13:30~15:30	わくわくサイエンス co-ラボ	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープ ンイノベーション センター
令和 4 年 3 月 26 日 (土)、27 日(日)	けいはんなグローバルキャン プ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協 会 理事長 高橋 克忠	けいはんなプラザ

○令和3年度後援事業 <図書館関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
	該当事業なし		

○令和3年度後援事業 <社会体育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和3年3月27日 (土)~5月9日(日)	学童野球大会(第89回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京都南山城支部 頓花 美千雄	京田辺市運動公園 野球場他、木津川 市、相楽郡、綴喜 郡の学校及びグラ ウンド
令和3年5月8日(土) 9:00~17:00 準備:5月9日(日) 14:00~17:00	2021 年度 第 27 回全国少年少女野球教室	特定非営利活動法人 精華町体育協会 会長 杉下 定己	精華町立東光小学 校グラウンド ※雨天時は体育館
令和3年5月8日(土) ~7月11日(日) 各土曜、日曜、および 祝日	第 140 回南京都少年野球大会並びに第 43 回京都府知事杯争奪大会並びに第 5 回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 京都府立山 城総合運動公園 太陽が丘第1野球 場(開会式) 以降 城陽市、京 田辺市 他、南山城 地域のグラウンド
令和3年9月18日 (土)~11月28日 (日)	学童野球大会(第90回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京都南山城支部 頓花 美千雄	京田辺市運動公園 野球場他、木津川 市、相楽郡、綴喜 郡の学校及びグラ ウンド
令和4年2月12日 (土)~3月20日(日) 各土曜、日曜および祝 日	第 142 回南京都少年野球大会 並びに 第 41 回京都新聞旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	(初日)京都府立 山城総合運動公園 太陽が丘第2野球 場(開会式) (以降)城陽市、 京田辺市他、南山 城地域のグラウン ド
令和 4 年 2 月 12 日 (土)、13 日(日)	プロバスケットボール B リーグ 2 部 ホームゲーム公式戦	株式会社 バンビシャス奈良 加藤 真治	奈良市中央体育館 (ロートアリーナ 奈良)

令和 4 年 3 月 26 日 (土)~5 月 8 日(日)	学童野球大会(第 91 回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京 都南山城支部 頓花 美千雄	京田辺市運動公園 野球場他、木津川 市、相楽郡、綴喜 郡の学校及びグラ ウンド
-----------------------------------	---------------------------	--------------------------------	---

I	基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	· 統括課	教育部・学校教育課
	基本計画	学校教育	形订古武	教育部・子仪教育株
	施策	教育振興		教育支援室、企画調整課、精北小学校
I	† •		関連課	川西小学校、山田荘小学校、東光小学校
	方針・ 目標等	◆子どもたちに魅力ある学校教育の推進 ◆地域と一体的 な子どもたちを守り育てる教育 ◆豊かな人間性の育成	労	精華台小学校、精華中学校
	口你寸	な」ともたりをリットでの数日 ▼豆20~な人間圧の月成		精華南中学校、精華西中学校
	実施内容	◆学研都市の資源を活かした創意ある教育活動 ◆学力の充築豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育 ◆開かえ		

2. <指標の設定>

۷. \	. < 指標の設定 /											
	重点		指標			単位		他団体比較 団体名/実績/年	度		算式・引用等	
1	0	学	校図書蔵書達成率	<u>K</u>		府内100%達成校の割合 蔵書冊数の 61.1【参考】 1 冊数の合計				数の合計/標準 合計		
2	0	学	研立地機関等出前	前授業件数		件					学校教育課調べ	
3		学	カテスト平均点(中学生)		点		府内平均 62.7		3	国、数	の平均点
4		学	カテスト平均点(小学生)		点	府内平均 63.1				の平均点	
5			童・生徒千人あた 発生件数	りの問題事		件		山城地域平均 23.9		3	件数/全 1,000	è児童生徒数×
			H30(実績)	R 1(実績)		R 2(実	績)	R 3(実績)	R	4(計	式算)	R 5(試算)
1	目相	_	90.0	1	00		100	100			100	100
1	実統	_	100.6	102	. 1	1	05.8	108. 1				
2	目相		22		24		24	24			24	24
	実績	_	24		21		5	1				
3	目相	_	77. 7	77.			77.7	77. 7			77. 7	77. 7
	実績	_	69. 8	70.			色せず 66.0					
4	目相	_	80. 6	80			80.6	80.6			80.6	80.6
	実績	_	70. 6	65.			色せず	63. 2				
(5)	目相	_	20. 0	20			20.0	20.0			20.0	20. 0
	実統	漬	15. 7	11.	. 5		5.2	3.8				

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

- ○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点により、授業での話合い活動や、講師を招いての取組は実施できないなど、制限がある中での授業や取組となり、児童生徒の興味を広げたり主体性を育み伸ばす学習活動を行うことが難しかった。
- ○1人1台端末の活用により、学研都市企業とのオンラインによる企業訪問の実施、役場とのオンライン会議など、出前授業に代わるような取組を実施することができた。
- ○児童らが参加できる図書選書会を行い、児童らが興味を持つ図書の購入を行った。
- ○問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により減少している。特に小学校においては大きな問題事象は0となっており、指導の成果が表れている。今後も引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を進め、保護者の理解も得ながら、児童生徒の健全育成に努めていく。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

- ○学力向上のために、少人数教育と専門教員の配置の充実を図ると同時に、ICTの効果的な活用により個別最適な学習を進め、一層の学力充実を図る。
- ○「精華町いじめ防止基本方針」をもとに、学校・家庭・地域が連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めるとともに、スクールカウンセラー等を有効に活用し、児童生徒と保護者が信頼して相談できるように努める。 ○令和4年度に町内すべての学校にコミュニティ・スクールが設立されることを踏まえ、地域と学校が一体となって子どもたちを育てる教育に取り組む。

	重	部門 パー・ボーク	事業費	(人件費含む)	/事業費のみ	タ/事業費一	財 <単位:	千円>
	点	/事業名 /種別/決算書説明頁	H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(予算)	R 5(試算)
		教育部・学校教育課	27, 660	27, 460	26, 886	25, 393	38, 798	38, 798
1		学級支援員配置事業	25, 908	25, 258	25, 319	23, 384	36, 789	36, 789
		一般事業 217	9, 908	8, 258	2	5, 819	17, 789	17, 789
		教育部・学校教育課	5, 403	5, 530	4, 467	5, 043	6,826	6,826
2		いじめ等対策事業	3, 801	3, 779	3, 389	3, 850	5, 633	5, 633
		一般事業 217	3, 801	3, 779	3, 389	1,850	3,633	3,633
		教育部・学校教育課	39, 294	36, 158	43, 663	43, 058	55, 446	55, 446
3	0	小学校教育振興関係経費(小学校5校分含む)	33, 111	29, 193	38, 256	33, 272	45, 300	45, 300
		一般事業 -	27, 794	28, 420	34, 222	27, 616	39, 300	39, 300
		教育部・学校教育課	35, 431	48, 190	25, 728	43, 817	55, 074	55, 074
4	0	中学校教育振興関係経費(中学 校3校分含む)	30, 108	41, 993	20, 520	36, 579	46, 660	46, 660
		一般事業 -	27, 854	39, 027	17, 215	31, 375	39, 810	39, 810
		教育部・学校教育課	32, 221	28, 703	28, 365	30, 519	31, 700	31, 700
5		要・準要保護児童・生徒就学援助 事業(小・中学校)	26, 529	23, 059	22, 686	26, 501	27, 682	27, 682
		一般事業 -	25, 749	22, 279	19, 711	23, 400	21, 779	21, 779
		教育部・学校教育課	81, 996	121, 814	150, 061	141, 051	154, 100	154, 100
6		私立幼稚園関係助成事業、幼児教 育・保育無償化事業	77, 717	115, 151	146, 356	135, 401	148, 450	148, 450
		一般事業 -	57, 841	54, 067	49, 651	45, 575	50, 080	50, 080
		教育部・学校教育課	4, 457	4, 788	4,083	5, 279	5, 377	5, 377
7		教育委員会運営費	953	988	1, 048	985	1,083	1,083
		一般事業 213	953	988	1,048	985	1,083	1, 083
		教育部・学校教育課	79, 643	77, 944	75, 110	74, 589	85, 367	84, 817
8		事務局一般事務経費等4事業	62, 839	63, 684	63, 773	62, 245	73, 023	72, 473
		一般事業 -	60, 550	61, 078	61, 433	56, 193	66, 831	66, 551
		総務部・企画調整課	5,640	4,651	4, 815	6, 834	7, 930	7, 930
9	0	科学のまちの子どもたちプ ロジェクト	3, 203	2,619	3, 341	3, 501	4, 597	4, 597
		一般事業 69	3, 181	2,619	1,900	1,750	4, 597	4, 597
10								
			=					

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ○精華町学力向上推進委員会において各校の学力分析と、分析を活かした授業改善について意見交流を行い、 各校の具体的な取組に活かすよう努めた。
- ○きめ細やかな教育推進のため、スクールカウンセラー等の専門職の配置に努めた。
- ○幼児教育・保育の無償化の円滑な実施に努めた。
- ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、国のGIGAスクール構想の実現に向けて整備した児童生徒1人1台の情報端末や大型モニターなど、ICTを活用した教育活動を実践した。
- ○「科学のまちの子どもたち」プロジェクトでは、一部にオンラインも活用しながら、学研都市の特色を活かした科学やモノづくりを学ぶ機会を提供した。

- ○個に応じたきめ細やかな相談や支援、指導が行える体制を継続させる。
- ○精華町ICT・プログラミング教育推進委員会において、ICTの利活用の研究を進め、授業改善を一層進展させる 取組を行う。
- ○教育支援室の機能の発揮により、引き続き教育相談活動を継続させる。
- ○精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。
- ○学校運営協議会の運営を定着させ、すべての校区において地域と協力したコミュニティ・スクール活動を展開させる。

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課	
基本計画	学校教育	形11白味		
施策	教育環境		教育支援室、精北小学校	
	◆子どもたちが安全で安心できる学校生活 ◆快適で安心	関連課	川西小学校、山田荘小学校、東光小学校	
方針・ 目標等	して学べる教育環境の整備 ◆食育の推進 ◆子どもたち	判 理研	精華台小学校、精華中学校	
口你可	の安全確保 ◆安心できる良好な教育環境		精華南中学校、精華西中学校	
	◆小中学校施設耐震化の早期完了 ◆空調設備の完備 ◆バ	リアフリ	一化 ◆中学校への給食導	
実施内容	入			
美旭內 谷				

2. <指標の設定>

۷. \	~1月4	宗の 設 上 /							
	重点	指標				他団体比較 団体名/実績/年月	变	算	式・引用等
1	0	学校耐震化率		%		府内平均 100	3	耐震改都府)	修状況調査(京
2	0	教室空調設備設置率	*	%		府内平均 100 2		空調設備の設置状況調 査(京都府)	
3		学校施設防災機能の	の充実	%				設置済 数	み校数/全学校
4		学校給食実施率		%		全国平均 95.9	30	学校給 国小中	食実施校数/全 学校数
(5)									
		H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実	績)	績) R 3(実績) R 4(式算)	R 5(試算)
	目材	/ 100	1(00	100	100		100	100

		H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(試算)	R 5(試算)
1	目標	100	100	100	100	100	100
	実績	100	100	100	100		
2	目標	100	100	100	100	100	100
(2)	実績	100	100	100	100		
3	目標	75. 0	75. 0	75. 0	75.0	75.0	75. 0
(J)	実績	75. 0	75.0	75. 0	75.0		
4	目標	62. 5	62.5	62. 5	62.5	62.5	100
4)	実績	62. 5	62.5	62. 5	62.5		
(5)	目標						
(3)	実績	·		·	·		

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

- ○児童生徒の安全を確保し、安心できる教育環境の整備を目指し、学校施設の耐震化対策を最優先課題として進め、国の耐震化完了の目標年度である平成27年度までに、すべての学校施設の耐震化対策を完了させることができた(耐震化率100%を達成)。
- 〇小中学校のすべての教室への空調設備の整備が完了し、快適な教育環境を整えることができた。(中学校:平成29年度整備、小学校:平成30年度整備)
- ○学校については、指定避難所でもあることから、備蓄倉庫、自家発電設備、太陽光発電設備などの防災機能 の充実を目指す。
- ○令和5年2学期からの中学校給食開始に向けて、防災食育センターの建設に着工した。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

- ○学校施設の耐震化、教室への空調設備整備が完了し、教育環境の改善を図ることができた。次の教育行政の 課題である中学校給食の導入に向けて、防災食育センター建設及び運用の準備に向けた取組を着実に進めてい <
- ○学校施設は、災害発生時の指定避難所として重要な役割を果たすことから、日常の安全点検を徹底し、また防災機能を備えた施設であることが求められる。

	重	部門 (本業な	事業費	(人件費含む)	/事業費のみ	*/事業費一	財 <単位:	千円>
	点	/事業名 /種別/決算書説明頁	H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(予算)	R 5(試算)
		教育部・学校教育課	108, 064	140, 817	115, 538	228, 345	197, 556	197, 556
1	\circ	小学校管理運営事業(小学 校5校含む)	97, 843	130, 927	108, 498	217, 877	187, 088	187, 088
		一般事業 -	96, 816	104, 436	108, 498	119, 540	183, 188	183, 188
		教育部・学校教育課	135, 181	134, 948	134, 215	133, 862	133, 642	133, 642
2		都市機構立替施行償還事業 (小学校分)	134, 153	133, 930	133, 708	133, 486	133, 266	133, 266
		一般事業 231	134, 153	133, 930	133, 708	133, 486	133, 266	133, 266
		教育部・学校教育課	60, 325	64, 315	60, 690	63, 299	102, 100	102, 100
3	0	中学校管理運営事業(中学 校3校含む)	51, 889	55, 277	54, 828	55, 102	93, 903	93, 903
		一般事業 -	51, 560	55, 062	54, 489	54, 779	89, 853	89, 853
		教育部・学校教育課	276, 447	165, 101	164, 719	164, 635	164, 686	164, 686
4		都市機構立替施行償還事業 (中学校分)	275, 419	164, 167	164, 212	164, 259	164, 310	164, 310
		一般事業 239	275, 419	164, 167	164, 212	164, 259	164, 310	164, 310
	0	教育部・学校教育課	95, 841	86, 228	94, 914	93, 719	121, 478	121, 478
5		給食管理運営事業(小学校5 校含む)	45, 696	44, 950	50, 370	49, 666	77, 425	77, 425
		一般事業 -	45, 696	44, 950	50, 083	49, 553	77, 425	77, 425
		教育部・学校教育課	0	0	20, 726	207, 729	405, 274	114, 874
6	\circ	防災食育センター建設事業	0	0	15, 734	202, 455	400,000	109, 600
		投資的事業 259	0	0	3, 269	5	0	0
		教育部・学校教育課	0	0	42, 082	12, 288	0	0
7		新型コロナウイルス感染症 対策関連経費等	0	0	31, 575	8, 087	0	0
		一般事業 -	0	0	38	230	0	0
8								
9								
10								
			_					

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ○精華町防災食育センター新築工事を着工した。
- 〇令和元年度に策定した「精華町学校施設長寿命化計画」に基づき、令和2年度から令和8年度に掛けて各小中学校の便所の洋式化及び乾式化改修を進めることとして、令和3年度は、精北小学校南校舎及び山田荘小学校中校舎の便所の改修工事を実施した。

- ○令和5年度の2学期からの中学校給食開始を目指し、精華町防災食育センター新築工事に取り組むとともに、センター運用や給食運営に関する諸準備を進める。
- ○学校の防災機能強化など、事業の優先順位と財源確保に努め、計画的に環境整備を進める。
- 〇令和8年度までに概ね7割程度の洋式化率を目途として、すべての小中学校便所の洋式化及び乾式化改修工事を完了する。
- ○出退勤記録システムや夜間の電話自動応答システムなどの導入整備により、教職員の働き方改革を推進するための環境整備が整いつつある。今後は意識改革などソフト面での対策を進めていく必要がある。

ı	基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	 教育部・生涯学習課	
	基本計画	生涯学習	形11白味	教育印 主任子自味	
	施策	歴史			
	方針・ 目標等	◆住民の町の歴史などに対する興味の向上 ◆多くの住民 が歴史や史跡や寺社仏閣など文化財に親しみを持つ	関連課		
	実施内容	◆資料の収集や調査・研究・保存 ◆歴史民俗資料などの活用になどに接する機会提供	に向けた	取り組み ◆文化財や史跡	

2. <指標の設定>

2. <	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は									
	重点	指標			単位		他団体比較 団体名/実績/年	度	算	式・引用等
1	0	歴史·文化財に関する講演会参加者数			名					・文化財愛護 化講座調べ
2		文化財展示会への参加者数			名				生涯学	習課調べ
3		デジタルミュージアムwebサイ ト年間アクセス件数			件				アクセ	ス件数
4										
(5)										
		H30(実績)	R 1(実績)		R 2(実	績)	R 3(実績)	R 4(試算)	R 5(試算)
	Ηł	 220	4	00		400	200		200	200

		H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(試算)	R 5(試算)
1	目標	230	400	400	200	200	200
	実績	431	316	131	80		
2	目標	500	300	300	300	300	300
	実績	261	0	0	0		
3	目標	7,000	10,000	20,000	38,000	60,000	60,000
(3)	実績	17, 173	22, 188	37, 085	56, 021		
4	目標						
4)	実績						
5	目標	·		_		_	
3)	実績	<u>-</u>	·				

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

講演会参加者数については、寿大学、文化財愛護会公開講演会、むくのき文化講座での歴史・文化財に関する講演・講座の合計参加者数で、毎回一定の参加が見込まれる。デジタルミュージアムでは、新たな展示(コンテンツ)を追加すると共に、引き続き、小中学校へミュージアムサイトの案内をしていることから授業などで活用されており、また、京都府ミュージアムフォーラムへ加盟していることからも、アクセス数の増加に繋がっていると考えられる。

歴史・文化財に高い関心を持つ住民が一定数存在すると推察できることを踏まえ、広く住民の方に町の歴史や文化財に興味を持っていただけるよう、講演会等では様々な内容(テーマ)を検討し、デジタルミュージアムの展示(コンテンツ)を増やすなど、文化財や町の歴史を身近に接する機会となるよう工夫していく必要がある。文化財展示会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度は開催せず。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

歴史に関する講演会について、高齢者の参加が多く若年層の参加が少ない。

文化財展示会については、展示期間の延長や露出展示を行うことが困難な埋蔵文化財の展示を望む声がある中、展示会場である交流ホールの利用状況に左右されることなく遮蔽展示が可能な、常設展示会場の必要性が高まっている。

	重	部門/事業名		(人件費含む)	/事業費のみ	タ/事業費一	財 <単位:	千円>
	点	/種別/決算書説明頁	H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(予算)	R 5(試算)
		教育部・生涯学習課	10, 202	9, 569	10, 313	9, 315	10, 246	10, 246
1	\circ	文化財保護事業	6, 336	6, 390	7, 381	7, 227	8, 158	8, 158
		一般事業 251	6, 336	6, 390	7, 381	7, 227	8, 158	8, 158
2								
0			_					
3			_					
4								
1								
5								
6								
			_					
7								
8								
0								
9								
			_					
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ○指定文化財や、古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などについて、保存のための必要な措置を講じ、調査・研究を進めることができた。
- ○資料のデジタルミュージアム化において、webページに公開予定の素材を順次整理することができた。
- ○精華町指定文化財の新規指定を目的とした事前調査を行った。
- ○歴史資料、民俗文化財(民具等)等の保護·保存件数は増加しており、文化財等の長期保管に適した保管場所が必要不可欠である。

- ○文化財は住民の文化振興を支える貴重な資財として、資料の整理、調査・研究を進め、確実な保護と保存、および活用を行っていく必要がある。
- ○広く興味や関心を引くことができるような内容の、歴史講座や講演会を検討する。
- ○デジタルミュージアムについては、魅力的な展示(コンテンツ)づくりに努める。
- ○文化財保護審議会を開催し、精華町指定文化財の指定等について様々な意見を頂く。

2	基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課	
Z	基本計画	生涯学習	形11白味		
	施策	文化活動			
	方針・ 目標等	◆活発な文化活動を行える文化振興施策の展開 ◆文化活動が盛んに行われている	関連課		
57	実施内容	◆精華町文化協会との連携 ◆文化芸術活動による各種公共 進 ◆生涯学習機会の拡充	施設の活	用 ◆青少年健全育成の推	

2. <指標の設定>

	(11 W) K/C)								
	重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等				
1	0	精華町子ども祭り参加者数	名		生涯学習課調べ				
2		精華まなび体験教室参加者数	名		生涯学習課調べ				
3	0	文化協会加盟サークル数	団体		文化協会調べ				
4		文化フェスティバル参加者数	名		文化協会調べ				
5									

		H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(試算)	R 5(試算)
1	目標	2,500	4,000	0	4,000	4,000	4,000
	実績	4,000	4,000	0	2, 250		
2	目標	2,700	2,700	1, 350	600	600	2, 700
	実績	2, 303	2,009	0	80		
3	目標	40	40	40	40	40	40
3	実績	37	37	38	34		
4	目標	500	500	500	250	250	250
4)	実績	474	497	0	0		
(5)	目標						
(3)	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

- ○「精華町子ども祭り」は新型コロナウイルス感染症対策のためステージの部のみ実施した。
- ○「精華まなび体験室」は、新型コロナウイルス感染症の影響により小学校での実施はできなかったが、子ども祭りステージの部へ、初めてのまなび体験教室5校合同開催として出場し、「雅楽」鑑賞と活動PRを行った。
- ○文化振興の担い手である文化協会は、高齢化等の課題はあるが加盟サークル数は減少することなく、一定水準を保っている。
- ○精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できなかったが、感染防止対策を十分に行い㈱けいはんなと共同で「合同美術工芸展」(3月)を実施した(来場者数:延べ956名)。各種発表会や展示会は、文化協会加盟サークルの発表の機会であり、また、文化の普及啓発という役割を担っており、文化活動の裾野の拡大につながっている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

- ○文化協会の活動による成果を社会に還元していくためにも、会員の増員を支援していく必要がある。
- ○生涯学習事業については、様々なことを行っており、さらに女性の社会活躍や高齢者の生きがいづくりなど、課題にこたえるような内容を充実させていく必要がある。
- ○「精華まなび体験教室」「地域学校協働本部事業」は、活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティア等の確保が必要である。

	重	部 門	事業費	(人件費含む)	/事業費のみ	ナ/事業費一	財 <単位:	千円>
	点	/ 事業 名 /種別/決算書説明頁	H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(予算)	R 5(試算)
		教育部・生涯学習課	6, 058	6, 188	12, 651	13, 584	14, 196	14, 196
1		社会教育一般事務経費	3, 285	3, 426	6, 384	8, 420	9, 032	9, 032
		一般事業 241	3, 239	3, 372	6, 351	8, 381	8, 972	9, 032
		教育部・生涯学習課	10, 390	10, 695	9, 793	9, 861	11, 737	11, 737
2		青少年健全育成事業	6, 704	6, 659	5, 883	6, 305	8, 181	8, 181
		一般事業 243	6, 588	6, 543	5, 851	6, 258	8, 081	8, 181
		教育部・生涯学習課	4, 435	4, 748	5, 960	5, 757	6, 325	6, 325
3		地域学校協働本部事業	2, 775	2, 540	2,050	2, 201	2, 769	2, 769
		一般事業 245	977	945	684	734	923	923
		教育部・生涯学習課	5, 067	6, 324	2, 997	4, 690	5, 556	5, 556
4		子ども祭り事業	1,000	2,000	0	1, 134	2,000	2,000
		一般事業 245	500	2,000	0	0	0	0
		教育部・生涯学習課	6, 711	6, 708	4, 617	4, 459	5, 425	5, 425
5	\circ	文化振興事業	1,842	1,679	707	903	1,869	1,869
		一般事業 245	1,842	1,679	707	903	1,869	1,869
		教育部・生涯学習課	4, 656	4, 518	5, 281	4, 309	4, 909	4, 909
6		成人式	1, 379	1, 255	1, 371	753	1, 353	1, 353
		一般事業 245	1, 379	1, 255	1, 371	753	1, 353	1, 353
		教育部・生涯学習課	3, 095	3, 246	4, 132	3, 800	4, 161	4, 161
7		社会教育委員関係経費	238	401	222	244	605	605
		一般事業 241	238	401	222	244	605	605
		教育部・生涯学習課	5, 843	5, 728	4, 058	3, 793	4, 278	4, 278
8	\circ	生涯学習支援事業	631	543	148	237	722	722
		一般事業 243	489	450	142	228	556	556
		教育部・生涯学習課	4, 533	4, 958	4, 007	3, 719	4, 446	4, 446
9		精華まなび体験教室事業	809	791	97	163	890	890
		一般事業 245	330	326	97	55	337	337
		'						
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ○新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、各年齢層を対象とした各種講座や教室を開催し、生涯学習の多様な機会を提供することができた。
- ○「精華町子ども祭り」は新型コロナウイルス感染症対策のためステージの部のみ実施したが、今後3密を避ける 実施形態での開催を実行委員会構成団体と検討する必要がある。
- ○「精華まなび体験教室」では、新型コロナウイルス感染防止対策に最大限配慮した上で、放課後及び土曜日における安全·安心な居場所づくりを進める必要がある。
- ○後援活動や精華町民文化賞の授与により、それぞれの活動に対する支援や激励をすることができた。

- ○文化の振興を図るため、精華町文化協会の活動について、より住民主体の運営に向けた支援を検討する。
- ○精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会などの諸事業の充実を支援する とともに、文化協会の活動による成果を社会に還元していくためにも、会員の増員を支援していく。
- ○新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、社会教育関係講座の充実を図る。
- ○「精華まなび体験教室」では、「精華町第2期放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、新型コロナウイルス感染防止対策に最大限配慮し、町内全5小学校で、引き続き活動の充実を目指す。

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習	加加加	教育印 生佐子自味
施策	スポーツ活動		
方針・ 目標等	◆活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開 ◆健康保持・増進・生きがいのため充実したスポーツライフを送る	関連課	
実施内容	◆NP0法人精華町スポーツ協会との連携 ◆スポーツ施設の計	一画的な整	· K備

2. <指標の設定>

	11 M 12 M 12									
	重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等					
1	0	スポーツ施設利用者数	名		生涯学習課調べ					
2	0	スポーツクラブ会員数	名		生涯学習課調べ					
3		スポーツ事業等参加者数	名		生涯学習課調べ					
4										
(5)										

		H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(試算)	R 5(試算)
1	目標	190,000	190, 000	95, 000	190, 000	190,000	190, 000
	実績	184, 527	179, 899	128, 653	163, 488		
2	目標	2,900	2,900	2, 700	2,700	2,700	2, 700
	実績	2,678	2, 482	2, 535	2,623		
3	目標	18,600	16,000	4,000	6,000	6,000	6,000
3	実績	6, 951	7, 092	4,622	4, 863		
4	目標						
4)	実績						
5	目標						
(3)	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

- 〇コロナ禍の影響により、スポーツ施設の休館・利用停止又は時短期間が令和2年度よりも長かったが、スポーツ施設利用者数は増加した。令和3年度は、ワクチン接種が進んだことにより、スポーツ活動を自粛されていた方が、感染防止対策を講じながらスポーツを楽しみ、スポーツ活動が日常に戻りつつあることが影響したと考えられる。
- ○スポーツクラブ会員数は令和2年度に比べ増加した。クラブ数は令和2年度より4クラブ増え、令和3年度末では112クラブとなった。
- ○スポーツ事業参加者数について、コロナ禍の影響により中止となった事業もあったが、感染防止対策を講じながら開催した事業もあり、令和2年度より増加した。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

- ○スポーツ推進委員に加え、スポーツ振興の核となる高い資質を持った指導者の育成が課題である。
- ○体育施設の経年劣化により、修繕や更新などを要するものが散見されるため、計画的な対応が必要である。
- ○住民が身近にスポーツに親しむことができるよう、各種関係団体と連携を図り取り組みを進める必要がある。

	重	部門 / 事業名		事業費	(人件費含む)	/事業費のみ	タ/事業費一	財 <単位:	千円>
	点	/ 事 業名 /種別/決算書		H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(予算)	R 5(試算)
		教育部・生涯学習課		2, 543	4, 192	3, 754	3, 414	3, 531	3, 531
1		スポーツ推進委員 業	会運営事	780	796	577	756	873	873
		一般事業 253		780	796	577	756	873	873
		教育部・生涯学習課		13, 078	8, 462	6, 210	6, 161	9, 571	9, 571
2		生涯スポーツ振興	事業	6, 607	6, 487	3, 033	3, 503	6, 913	6, 913
		一般事業	253	6, 607	6, 487	3, 033	3, 503	6, 913	6, 913
		教育部・生涯学習課	II.	6, 108	3, 262	3, 774	4, 366	4, 216	4, 216
3		学校開放維持管理	事業	1, 236	1, 287	597	1, 708	1, 558	1, 558
		一般事業	255	160	337	197	1, 281	558	558
		教育部・生涯学習課		78, 981	52, 923	51, 346	68, 447	52, 974	52, 974
4		体育施設等運営事	業	77, 064	50, 028	48, 169	65, 789	50, 316	50, 316
		一般事業	255	59, 483	49, 980	48, 121	56, 434	50, 261	50, 261
		教育部・生涯学習課		0	0	0	5, 683	0	0
5		オリンピック聖火 営事業(繰越)	リレー運	0	0	0	3, 025	0	0
		一般事業	255	0	0	0	0	0	0
6									
7									
8									
9									
10									

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ○むくのきセンター及び体育施設の運営について、指定管理者制度により住民の利用に当たっての利便性の向上や指定管理者が各種スポーツ事業等を中心に展開し、スポーツの振興と文化の発展及び向上に寄与することができた。
- ○体育施設に配置する設備及び備品には、経年劣化による修繕や更新を要するものが散見される。
- ○NPO法人精華町スポーツ協会へ活動助成を行い、スポーツ振興事業をすすめたが、コロナ禍の影響で精華マラソンやせいか健康・スポーツ交流フェスティバルなどのイベントが中止となった。
- 〇各スポーツ施設の効率的な運用のため、日程調整会議を前·後期の年2回開催し、登録団体の利便性を向上させ、利用促進を図ることができた。

- ○老朽化が著しい施設については、現状の利用頻度や指定管理者による今後の事業計画等を踏まえ、施設設置者の責務として、計画的な修繕等の対応を検討し、安定的な運営環境の確保に努める。
- ○住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員や関係団体のほか、指定管理者との連携による地域に根差した取り組みの実現を目指す。 ○NPO法人精華町スポーツ協会等関係団体との連携により、スポーツ事業等の継続的な情報提供に努め、健康増進のために身近にスポーツに親しめる環境づくりを進める。 ○各種スポーツ事業等については、コロナ禍が続く中で、必要な感染防止対策により安全・安心な環境を確保し、多くの方に参加いただけるよう開催方法について検討する。

1. <施策の概要>

- 1				
	基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
	基本計画	情報化	加加加	教 目 印 * 主 任 于 自 味
	施策	図書館		
	方針・ 目標等	◆住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実 ◆子 どもの読書活動の推進 ◆住民の多くが図書館を利用	関連課	
	実施内容	◆学校や関係団体との連携による子ども読書活動 ◆郷土資料 持管理	ー 料のデジ:	タル化 ◆図書館施設の維

2. <指標の設定>

2. <	2. <指標の設定>												
	重点					単位	他団体比較 団体名/実績/年度				算式・引用等		
1	0	住民一名あたり図書館資料貸出 点数				点	全国平均 5.00 1			1	図書館年鑑2021		
2	0	蔵書回転率				-	全国平均 1.39 1			1	図書館年鑑2021		
3		貸出点数				点	同一人口規模自治体平均 229,000 1			1	図書館年鑑2021		
4		予約・リクエスト受付件数				件	同一人口規模自治体平均 11,257			1	図書館年鑑2021		
5		蔵書数				点	同規模人口自治体平均 164,000			1 図書館年鑑2021			
		H30(実績) R 1(実績)				R 2(実	績)	R 3(実績)	R 4(試		式算)	R 5(試算)	
1	_	標 12.40		12.	40 8.		8.87	11.00			11.00	11.00	
	実績	績 10.45 10.		18	18 9. 10		10. 38						
2	目相			2.	. 75 1		1. 57	2. 00			2.00	2.00	
2	実統	達績 1.97		1.	85		1.62	1. 80					
3	目相	標 456,000 400,0		00	333,000		400, 000	400		00,000	400, 000		
0	実績	績 391, 325 379, 3		336,		, 961	382, 774						
4	目相		24, 500	24, 5	500 20		, 400	24, 500	24,		24, 500	24, 500	
•	実績		24, 386	19, 5		20, 860		23, 057					
5	目相	票	200,000	200, 0	000 210		, 000	213, 000	21		8,000	223, 000	
0	実績	<mark>績</mark> 198, 196 204, 8		62	208	, 362	212, 391						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

〇日本図書館協会が全国公共図書館の動向をつかむため、毎年集計している基本データの中で、全指標が令和2年度と比較し増加している。これは、令和3年度はコロナウイルス感染拡大防止のための休館がなく、開館日数が11日増加したことが原因と考えられる。これらの実績は、全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。また、資料費が同一人口規模自治体の平均程度であることを踏まえると費用対効果が大きい。

○貸出推進事業として旬のテーマをとらえ効果的に資料展示に取り組んだこと、図書館文学講座などの読書推進事業に取り組んだことなどが、利用促進につながったと考えられる。引き続き資料利用の実態把握・分析や資料要求の把握に努め、さらなるサービスの向上を図り、その基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

- ○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。また、子どもの読書環境の整備を進めるため、学校、地域、家庭と連携していく必要がある。
- ○来館者から日々寄せられるニーズに丁寧に応え、公立図書館の役割をしっかりと担えるサービスを展開する 必要がある。
- ○令和3年度に30年ぶりに更新した移動図書館車を有効に活用し、この機会に町全体へのより効果的な図書館サービスなどについて、先進的に取り組んでいる自治体の優れた事例も参考にして、取り組んでいく必要がある。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 /事業名 /種別/決算書説明頁		事業費(人件費含む)/事業費のみ/事業費一財 <単位:千円>							
				H30(実績)	R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(予算)	R 5(試算)		
		教育部・生涯学習課		51, 814	47, 503	41, 050	43, 281	48, 162	48, 162		
1	0	図書館運営費		37, 768	33, 543	35, 590	38, 908	43, 789	43, 789		
		一般事業	247	37, 768	33, 543	35, 590	38, 908	43, 789	43, 789		
		教育部·生涯学習課 図書館維持管理事業		12, 527	15, 515	17, 925	19, 601	17, 119	17, 119		
2				9, 418	12, 419	12, 465	15, 718	13, 236	13, 236		
		一般事業	249	9, 418	12, 419	12, 170	13, 264	13, 236	13, 236		
		教育部・生涯学習課		8, 026	8, 038	6, 391	7, 749	7, 733	7, 733		
3		移動図書館車運行事業		3, 655	3, 689	3,722	3, 866	3,850	3, 850		
		一般事業	249	3, 655	3, 689	3, 722	3, 866	3, 850	3,850		
		教育部・生涯学習課		14, 298	15, 745	16, 718	15, 168	15, 993	15, 993		
4	0	図書等購入事業		10, 161	11, 563	11, 258	11, 285	12, 110	12, 110		
		一般事業	249	3, 723	11, 563	4, 168	4, 833	5, 110	5, 110		
		教育部・生涯学習課 読書推進事業		3, 258	2, 330	5, 507	4, 083	4, 100	4, 100		
5				149	70	47	200	217	217		
		一般事業	251	149	70	47	200	217	217		
		教育部・生涯学習課		0	0	0	20, 853	0	0		
6	\circ	移動図書館車更新	事業	0	0	0	16, 970	0	0		
		投資的事業	251	0	0	0	0	0	0		
		教育部・生涯学習課		0	0	0	4, 064	0	0		
7		図書館感染症対策事業		0	0	0	181	0	0		
		一般事業	87	0	0	0	0	0	0		
8											
9											
10											

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○住民の利便性の向上を図り、安定したサービス提供に努めた。 ○コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながらも、子どもの読書環境の整備や読書推進活動に取り組んだ。 ○所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど多様な資料・情報要求に対応した。 ○視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)への加入による録音図書貸出を実施し、障害者サービスの充実に努めた。 ○門脇文庫の資料整理や情報発信を行い、当館の認知度向上と利用促進につなげた。 ○直接来館が難しい利用者への図書館サービスの提供を継続するために、老朽化した移動図書館車を更新した。 ○Twitterでの発信を開始し、情報発信力を強化した。 ○今後さらに資料整備を進め、様々な層を対象に行事や展示を企画し、当館の魅力を発信していく必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などをさらに充実させ、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。 ○令和3年度に更新した移動図書館車の効果的な活用や、新たな図書館サービスについて検討する。 ○住民の多様なリクエストに応えられるよう、蔵書構成の点検や資料補強を定期的に行う。○郷土資料を中心にデジタル化を進め、資料情報の保存と発信に努める。 ○町民の幅広い層を対象とした行事や展示について、コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら開催し、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障害者サービスについても継続的に取り組む。 ○門脇文庫の整理を進め、魅力ある蔵書構成をめざす。

IV 全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第5次総合計画の施策体系から以下の6つの柱に沿って評価を行いました。

- 1.「教育振興」として、以下の3つの方針・目標を立て、取り組む。
 - ①子どもたちに魅力ある学校教育の推進
 - ②地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育
 - ③豊かな人間性の育成

学力診断テスト等の結果から、各校では自校の児童生徒の学力や学習の状況、課題等を分析し、それらを踏まえた学習指導、授業改善に取り組み、指導の成果と課題の検証を行った。それらを学力総合推進委員会で交流することにより、精華町全体としての学力の向上を図った。新型コロナウイルスの感染不安による登校控えの児童生徒や、感染者や濃厚接触者となり、長期間の出席停止となった児童生徒へオンライン授業の配信を実施したことは、学習時間の確保とともに、学習の遅れに対する不安を軽減し、学校生活と児童生徒をつなぐ効果を挙げた。

学校・地域との連携協働によるコミュニティ・スクールや地域学校協働本部事業の取組、学校への教育支援員等の配置によるノーマライゼーションの推進などにより、教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、引き続き、いじめの未然防止や早期発見に向けて、学校教育全体を通じて児童生徒が主体的にいじめについて学び考える取組を進めるとともに、全教職員が共通理解を持って組織的な対応を行っている。問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により減少している。特に小学校においては大きな問題事象年間ゼロとなっており、指導の成果が表れている。しかしながら、SNSを用いたいじめなど見えにくい問題事象の発生に十分に注意していく必要性が高まっている。コロナ禍になり書面での開催となっていたいじめ防止対策推進委員会を、令和3年度はオンラインで開催した。そこでの有識者の意見も踏まえ、今後も引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を進め、保護者の理解も得ながら、児童生徒の健全育成に努めていく。

学習指導要領で示された育成を目指す資質能力の三つの柱を実現すべく、 論理的思考や創造性、問題解決力などを身に付けるためのプログラミング教育の充実、地域と連携し、地域資源を活用した総合的な学習の時間の再構築・充実を図るなど、各校においてカリキュラムマネジメントを推進するとともに、その実現に向けて教育委員会として支援する必要がある。

令和2年度に整備した児童生徒1人1台の端末などのICTの学校教育活

動における本格的な活用の取組を始めた。 2 学期からは家庭への端末の持ち帰りを始めるとともに、試行的に休業時や不登校、別室登校の児童生徒に対する授業や、保護者に対する学校行事や説明会などのリモートでの実施にも取り組んだ。

また、コロナ禍における従前の出前授業に代わる取組として、オンライン企業訪問や役場とのオンライン会議など、ICTを活用した新たなかたちの学習活動にも取り組んだ。

今後においては、各校の教職員と教育委員会事務局職員などで構成するICT・プログラミング教育推進委員会を中心に、ICTを活用した教育活動の充実に向けて、「デジタル・シティズンシップ教育」の推進、個別に最適化された学習のための効果的なICT活用の実践研究、教職員のICT活用スキルアップ研修など、各種の取組を進めていく。

引き続き、学習指導要領の円滑な実施とそれに定める内容を軸としなが ら、施策目標や教育大綱に定めた5つの方針を達成するため、物的・人的環 境の支援を継続的に進め、更なる成果の向上を目指していく。

- 2.「教育環境」として、以下の5つの方針・目標を立て、取り組む。
 - ①子どもたちが安全で安心できる学校生活
 - ②快適で安心して学べる教育環境の整備
 - ③食育の推進
 - ④子どもたちの安全確保
 - ⑤安心できる良好な教育環境

教育環境の面においては、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができること、また快適に学ぶことができる教育環境を整備することを優先的課題とし、これまでにすべての学校施設の耐震化と空調設備の整備を完了させてきた。

現在の教育環境整備における最大の課題は、中学校給食の早期実施であり、 その実現に向けて、令和2年度に実施した実施設計を基に、災害時には被災 者への食糧供給機能、平常時には中学校給食センターとして機能する「防災 食育センター」建設工事の発注を行った。

センター建設と受配校の配膳室の整備を着実に進めるとともに、小学校給食を踏襲した安全で安心して食べられる、おいしい中学校給食の実現に向け、調理・配送等業務の公募型プロポーザルの実施に向けての検討と、受配校との調整などを進める必要がある。

また、学校施設の中長期的な維持管理に係るコストの平準化や縮減を図りつつ、学校施設の長寿命化や機能・性能の向上を図るため、令和元年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、令和3年度は2小学校の便所の洋式化及び乾式化改修を実施した。今後については、当該計画に基づき、令和8年度

までにすべての小中学校で便所の洋式化等を完了させるために財源の確保に 努め、計画的に取り組んでいく必要がある。

良好な教育環境の整備には教職員が心身ともに健康であることが重要であり、本町においてもこの間、働き方改革の一環として留守番電話機能の追加、出退勤時刻記録システムや校務支援システムの導入などの環境整備を行ってきた。これらのツールと併せてGIGAスクール構想で整備したICTの効果的な活用も研究しながら、業務の見直しや意識改革など、ソフト面での対策を進めていく必要がある。

- 3.「歴史」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。
 - ①町の歴史などに対する住民の興味の向上
 - ②歴史や史跡、寺社仏閣などの文化財に親しみを持つ住民の増加

指定文化財や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保存のための必要な措置を講じた。精華町地域創生戦略に基づき、インターネット上に構築した歴史民俗博物館デジタルミュージアムを運営し、書籍や資料のデジタル化に取り組み、令和3年度は展示公開する予定の素材を準備整理した。文化財の保護については、住民の財産として、資料の整理、調査・研究を進め、精華町指定文化財の新規指定を目的とした事前調査を行い、確実な保存と活用が行えるよう努める。

文化財愛護会の活動を助成し、連携して公開講演会や各種イベントを実施することで、住民が地域に残された文化財やその歴史にふれる機会を確保するよう、事業展開を進めていく。

- 4.「文化活動」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。
 - ①活発な文化活動を行える文化振興施策の展開
 - ②住民の文化活動の活性化

活発な文化活動ができるよう、生涯学習課団体登録制度に基づく各種サークルの紹介を行うとともに、登録サークルが公共施設の優先予約を受けることにより、利便性の向上を図った。

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、新たに加盟するサークルもある。新型コロナウイルス感染症拡大により文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」は実施できなかったが、株式会社けいはんなと共同で主催した「合同美術工芸展」を実施することができた。今後も、文化協会が自立した活動が行えるよう支援するとともに、引き続き、加盟団体の増加を図るための事業展開を進めていく。

新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども祭りはステージの部のみの縮小開催となったが、そこで、まなび体験教室を小学校 5 校で合同開催し

地域の方に広く活動を周知することができた。各年齢層を対象とした各種講座や教室は、新型コロナウイルス感染防止対策をとり、例年から規模を縮小することとなったが開催することができ、生涯学習の多様な機会を提供することができた。

成人式では、令和3年度においても新成人による実行委員会を結成し、新 成人自らが作る成人式を開催することができた。

- 5.「スポーツ活動」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。
 - ①活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開
 - ②健康保持・増進、生きがいとしてのスポーツライフの推進

各種スポーツ教室や NPO 法人精華町スポーツ協会 (旧 NPO 法人精華町体育協会) との協働により、スポーツ事業を展開しているが、多くの事業を新型コロナウイルス感染症拡大により中止せざるを得なかった。

NP0 法人精華町スポーツ協会によるむくのきセンターをはじめとした社会体育施設等の指定管理状況について、指定管理業務に対する外部評価機関である、精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会を開催し、令和2年度(前年度)の状況について、総合的に適正な管理運営業務が実施されたものと評価された。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、スポーツ施設の休館・利用停止又は時短期間が令和2年度よりも長かったが、スポーツ施設利用者数は増加した。

多くのスポーツ事業が新型コロナウイルス感染症拡大により中止となったが、必要な感染防止対策により安全・安心な環境を確保し、多くの方に参加いただけるよう開催方法について検討する。

今後も町民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員会と NPO 法人精華町スポーツ協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町スポーツ協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大による底上げを図り、より地域に根差した生涯スポーツ振興の取組を進めていく。また、指定管理者による施設の良好な管理運営を図り、住民サービスの更なる向上の推進ができるよう取組を進める。

- 6.「図書館」として、以下の3つの方針・目標を立て、取り組む。
 - ①住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実
 - ②子どもの読書活動の推進
 - ③図書館利用の促進

住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。新型コロナウイルス感染拡大防止のため視聴覚資料の館内視聴休止等は行って

いるが、貸出冊数や来館者数は同規模自治体の中では、高水準を維持することができている。また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど、住民の多様な情報・資料要求に対応することができた。

令和4年3月には、直接来館が難しい利用者への図書館サービスの提供を確保するため、老朽した移動図書館車を更新し、新車両に導入した電動リフトによる機能向上や、巡回場所等の見直しを行った。

また、「子どもの読書環境整備 5 か年計画 (第 4 次)」に基づき、学校等への 団体貸出に引き続き取り組むとともに、年齢別のおはなし会の再開や、(子ど も向け) おすすめ本パンフレットの配布など、子どもの読書環境づくりに積 極的に取り組んだ。

町広報誌「華創」で紹介したテーマ本や時勢・行事にあわせた企画、役場関係課との連携による行政課題に関わる資料の展示を行うほか、障害者等を対象とした配送貸出を行い、さまざまな角度から資料に親しんでもらえる機会を増やすことができた。

雑誌と本のリユース・デーや文学講座、親子手作り教室を実施し、積極的に 資料利用の促進に取り組んだ。また、町史編纂に携わられた故門脇禎二氏から寄贈された貴重な資料により構成した門脇文庫は、引き続き整理を進め、 魅力ある蔵書構成を目指す。

今後も住民の生涯学習・文化活動を支える拠点としての役割を果たすため、 暮らしに役立つ図書館を目指し、各種サービスの充実に努める。

7. その他

令和3年度については、令和2年度と同様に新型コロナウイルスの感染拡大に係る緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出される状況となったが、 教育委員会会議の対面での開催ができなくなるという事態は避けることがで きた。

今後も油断することなく、感染症の拡大などの事態においても可能な限り 教育委員会の機能を維持できるよう、引き続き必要な環境整備に努める。

V 第三者評価

1. 施策評価

施策名	評 価 及 び 意 見
教育の振興	● 教育振興として、大きく3つの方針・目標のもと、意欲的な教育実践に取
と充実	り組まれてきたことに対し大いに評価したい。
	● 令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、児童生
	徒はもとより、教職員や保護者まで巻き込み引き続き厳しい状況であっ
	た。制限のある授業や取組が行われる中でも町内各学校においては様々な
	工夫や努力のもと、感染者や濃厚接触者、登校控えの児童生徒への対応な
	どにオンライン授業配信を行ったり、一人も取りこぼすことのない学習を
	提供するなど、きめ細やかな手厚い教育活動が行われてきた。その結果と
	して、2年ぶりに実施された「全国学力学習状況調査」において、小学
	校・中学校ともに全国及び京都府の平均以上を維持している。各小・中学
	校が、自校の児童生徒の学力の状況や課題をしっかりと分析し、学力向上
	推進委員会において町全体での学習指導や授業改善に生かすという取組が
	継続していることは高く評価したい。
	● 1点あえて指摘するならば、2018年に実施されたOECDによる学習到達
	度調査(PISA調査)において、我が国の生徒は、「数学的リテラシー」や
	「科学的リテラシー」は国際的に見てもトップクラスの位置にあるが、「読
	解力」に課題があるという結果であった。読解力と聞くと、一般的には
	「文章を読み解く力」を連想するが、実はPISA型「読解力」が求めている
	もの(定義)は、「自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発展させ、
	効果的に社会に参加するために、テキストを理解し、利用し、評価し、熟
	考し、これに取り組む能力」となっている。私たちにとって、一般的に
	「テキスト」と言うと、小説や評論文といった、いわゆる「文字で書かれ
	たもの」「文章で表されたもの」をイメージするが、ここでいわれているテ
	キストとは、物語や解説だけではなく、写真や図、グラフ、表のような
	「情報を視覚的に表したもの」も含んでいるということがポイントであ
	る。したがって、PISA型「読解力」を育成するためには、これまで国語教
	育を中心に行われてきた、詳細な文章の読み取りのみに終始するのではな
	く、知的活動や対話的活動の基盤となる「言語力」を高める言語活動を充
	実させ、「文章や資料から情報を取り出すこと」、そして「考えること」に
	結びつけた上で、「書いたり、話したりすること(表現すること)」につな
	げていく、という一連のプロセスが大切になる。本町においても、以上の

ようなことを意識した教育活動を是非とも展開してもらいたい。

- 小学校は令和2年度、中学校は令和3年度に改訂された学習指導要領のもと新たな教育活動・指導が進められている。各学校においては、改訂の趣旨をしっかりと認識した上で、PDCAサイクルに基づくカリキュラムマネジメントのもと、社会に開かれた教育課程を編成し、学習指導要領実施上の要である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、積極的に指導方法の工夫・改善(授業改善)に取り組んでいただきたい。特に、個別最適な学びや協働的な学びの工夫を一層推進できるよう校内研修を効果的に行い、こうしたコロナ禍対応の中にあっても、授業力向上の取組を継続していくことを期待したい。
- 今、全国の小・中・高・特別支援学校では、GIGAスクール構想のもと「児童生徒に一人一台の端末(タブレット)と、高速大容量の通信ネットワーク(無線LAN)の整備」が喫緊の課題として取り組まれている。本町では、いち早く令和3年度中にこれらの整備が完了している。その結果として、オンラインによる学研都市に立地する企業への訪問や役場とのオンライン会議の実施等、出前授業に代わるような取組が行われており、教育的効果を上げている。コロナ禍対応にも創造的に活用できている。
- また、タブレットを家庭に持ち帰って家庭学習の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の影響に対するオンライン授業の実施、教室で授業を受けられない児童生徒への授業のライブ配信など、ICTの活用に積極的に取り組まれており大きな成果を上げている。
- 今後、様々な教育活動において、ICTを効果的に活用するためには、教職員のICT機器の操作能力の向上が不可欠である。教職員に対して、計画的・継続的な研修をお願いしたい。学力向上を含め豊かな教育活動を展開するために、ICT・プログラミング教育推進委員会の機能を強化するとともに、情報教育アドバイザーの支援を充実させ、多様な研修、先進的な実践の共有を図り、これまでの実践とICTとのベストミックスで学校教育を充実させることが必要である。積極的利活用を行い、個別最適化された創造性を育む学びの実現に向け一層努力されることを期待したい。
- 今後の取組として、「デジタル・シティズンシップ教育」の推進に取り組まれようとしている。デジタル・シティズンシップ教育は一言でいうと、デジタル社会において市民としてしっかりとした行動ができる力を身につけるための教育である。これまで学校では、ルールを守らせることを重視する情報モラル教育が行われてきたが、これからはこのことと合わせて、「デジタル社会に対応すべく、ICTの活用を通して、自分で行動するスキルを獲得させること」に視点をあてた教育活動を推進してもらいたい。

- 地域、保護者、学校の三者が一体となって子どもたちを育てるためにも、 地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるコミュニティ・スクールや地 域学校協働本部事業などの取組や役割は重要であり、学校・地域との連携 協働の取組が充実向上し継続されていることに敬意を表したい。さらに多 くの住民の参加を呼びかけ、地域で子どもを育てる精華町の教育の進展に 期待する。
- 子どもの人口減少に対して、障害のある子どもは増加傾向にある中で、教育支援員等の適切な配置は、障害のある子どもにとってもチーム学校運営においても非常に大きな力となっており、高く評価できる。今後も一層充実させ、ノーマライゼーションを推進し、教育効果を高めていくことを期待する。
- 子どもたちの読書離れ・読書量の減少が大きな課題となっているが、本町では「子どもの読書環境整備5カ年計画(第4次)」による読書活動の積み重ねが児童生徒の不読者防止に効果を上げており、また、全小・中学校に対して学校図書館司書を配置したり、児童自らが図書選定会に参加して主体的に読書に関わるなど、工夫された取組が行われており、大いに評価できる。今後もこうした取組を一層充実し、継続していくことを期待したい。
- 問題事象の発生件数は、小学校・中学校ともに大幅に減少している。新型コロナウイルス感染症の影響もあったかと推察されるが、それ以上に、先生方のご尽力の賜だと感じている。特に、近年非行の低年齢化が社会問題となっている中、本町小学校においては大きな問題事象はゼロとなっており、指導の成果が現れている。今後とも、子どもを中心とした教育活動の充実、保護者との連携のもと子どもの力を最大限に伸ばす生徒指導を心がけてもらいたい。
- 一方で、不登校児童・生徒が増加していることは気掛かりであるが、コロナ禍の影響は否定できない。特に、中学校の状況を見ると、不登校生徒の出現率は、前年度よりも1.44倍高くなっている。
- 文科省による調査においても、全国的な傾向として不登校の児童生徒数は増加している。不登校に至る経緯や要因は様々で複合的であるが、主な要因としては、最多なのが「無気力、不安」(49.7%)で、次いで「生活リズムの乱れ、遊び、非行」(11.7%)となっている。不登校に対する考え方や捉え方については近年大きく変わってきているが、引き続き学校と家庭が連携し、要因の背景を分析しながら組織的に対応することが必要である。
- 不登校・別室登校の児童生徒へのICTを活用した支援は評価できる点であり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家と

の連携を一層強めるなど、よりきめ細やかで丁寧な指導を心がけてもらい たい。

- コロナ禍以前と比べるといじめの認知件数は微増、問題行動については減少している状況であるが、いじめの解消率は小学校・中学校ともに高くなっていること、また、小学校において重大事象が1件もなかったことに対しては大いに評価したい。児童生徒同士の接触機会が減ったこともあるが、全教職員の共通理解による組織的対応など各校のきめ細やかな取組が功を奏していると考える。
- その一方、近年のSNSの発達により、いじめはこれまで以上に見えにくく、また、陰湿化の傾向にあるため、今後も、いじめの未然防止、特にSNSを用いたいじめへの注意・早期発見・早期解決に向け、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーの適切な配置を行い、チーム学校を支援していくことを期待する。
- ・ 施策目標や教育大綱の5つの方針の基に、継続して物的・人的支援を充実 し、質の高い精華町の教育の実現を期待したい。

教育環境の 整備

- 学校という場は、子どもたちにとって「安全・安心な学び舎」であるべき 存在である。そういった意味から、本町では、大きく5つの方針・目標の もと、意欲的な教育環境の整備に取り組まれてきたことに対し大いに評価 したい。
- 南海トラフ大地震が想定され、異常気象による災害が続いている現在、安全安心な教育環境の確保のため耐震化を最優先課題として工事を完了していることは高く評価できる。引き続き防災機能を点検・強化し、安全安心な施設設備の整備の徹底を求める。また学校は指定避難所であることから、備蓄倉庫はもちろん、自家発電設備、太陽光発電設備、蓄電池設備などの充実を図ることが重要である。さらに、精華町防災食育センターの建設により地域住民への安全安心に大きく寄与するものであり大いに評価したい。
- 普通教室の空調設備設置率がいち早く100%を達成されたことは大いに評価できる。子ども達の学習効果を高めるためには、学習環境の充実が不可欠である。教育環境の充実に向けて、本町教育委員会の手厚く積極的な姿勢に敬意を表する思いである。
- 子どもたちの生活様式は、一昔前から一変している。そういった意味から も、全小・中学校において、生活様式の変化に伴うトイレの洋式化・乾式 化への改修が必須だが、障害のある児童生徒の増加や支援の必要な児童生 徒の増加に鑑み、計画年度(令和8年度)を待たずスピード感をもって改

修工事に取り組むことを強く望みたい。

- 児童生徒1人1台の情報端末による教育効果を一層高めるために、教育ソ フトの充実が求められる。デジタル教科書の活用は、主体的・対話的で深 い学びの実現を促し、個別最適化された学びの推進に寄与するものと考え られ、各学校への導入配置を強く願っている。
- 教職員の心身の健康を良好な教育環境として位置付けていることを大いに 評価する。留守番電話機能の追加や出退勤時刻記録システム、校務支援シ ステムの導入などの環境整備を進められたことは、教職員の働き方改革を 進めるものである。今後は、ICTの効果的な活用による業務の効率化、業務 の削減や見直し、人材支援、意識改革など柔軟で実効性のある取組を進 め、教育の質を高める働き方改革になることを期待する。
- 現在の教育環境整備における最大の課題とされている中学校給食の実施に ついて、精華町まちづくり基本構想に基づき、精華町防災食育センターを 建設し、令和5年度秋からの中学校給食開始に向けて、現在急ピッチで準 備が進められている。保護者や子どもたちも待ち遠しく思っていると推察 されるが、給食調理業務の委託にあたっては、小学校給食同様に「安全安 心|「食育|「地産地消」「食品ロス削減」を重視した、栄養バランスのとれ たおいしい中学校給食となるよう検討を求める。
- 近年交通事故や不審者による犯罪等、子どもたちが被害者となる事件・事 故が後を絶たない。子どもたちがいたましい事件や事故に巻き込まれない ためにも、交通安全や防犯意識を高める指導を一層充実する必要がある。 今後とも、警察等関係諸機関と連携し、交通安全教室や危険から身を守る 訓練等、計画的・継続的に実施してもらいたい。

保護と活用)

- 歴史(文化財 府内の各市町村を見ると、どの市町村にも歴史や伝統、文化を感じる史跡 や慣習がある。精華町においても、歴史や文化を感じるものが多くある。 町民にとって貴重な財産を守るためにも、住民の町の歴史への興味感心を 高め、文化財への親しみを深めるという二つの方針のもと整備や保存等に 取り組まれてきたことを評価したい。
 - コロナ禍においても、精華町の歴史講演会を開催し、熱心な参加者を得て いることは、これまでの取組の成果として評価できる。さらに幅広い層の 住民が参加する講演会のテーマの検討・設定が求められる。ぜひとも、継 続的に取り組んでもらいたい。
 - 特に、「歴史民俗博物館デジタルミュージアム」では、展示公開する素材を 準備整理してコンテンツを追加されるなど、熱心に整備が進み、また、 小・中学校への働きかけもあり、Webサイトへの年間アクセス件数が増加す

るとともに、授業などで活用されていることは大いに評価できる。今後も 新たなコンテンツを追加し、さらに小・中学校の授業での活用や精華町の 歴史文化の普及に繋げることを期待する。

● 文化財愛護会への活動に対して助成や連携が行われているが、「文化(財) は精華町の宝である」との思いのもと、広く住民の方々に、本町の歴史や 文化などに対して興味を持っていただけるような機会や取組を、一層充実 されることを期待したい。また、文化財展示については、常設展示が可能 な施設の整備を模索し、文化財の安全な保管とも合わせて施設を充実され たい。

文化活動の 推進

- これまで本町が実施されてきた多くの文化活動が、新型コロナウイルス感 染症の影響で、令和2年度はほとんど中止となった。そのような状況にあ って、令和3年度2つの方針・目標のもと、様々な工夫のもと実施に向け て努力されたことについて大いに評価したい。
- 新型コロナウイルス感染症拡大により「精華町子ども祭り」については、令和2年度は中止になったが、令和3年度はステージの部のみではあったが実施できたこと、また「精華町まなび体験教室」の合同実施ができたことは、子どもたちだけでなく、住民の方々にとっても大きな喜びではなかったかと推察され、地域で子どもを育てる重要な活動として周知され成果を得ることができている。今後もこのような子どもたちの安全な居場所づくりを確保する活動を、感染症対策を徹底しつつ継続して取り組むことが必要である。
- また、「せいか文化フェスティバル」は、ステージ部門は前年度同様中止となったが、展示部門については、感染防止対策を十分に行い「合同美術工芸展」という形で開催され、956名という千人近くの方が来場された。町民の文化意識の高さを感じる。これからも文化協会の自立した活動の支援を多面的に行うことを期待したい。
- 各種の発表会や展示会といった文化活動は、文化サークルの発表の場ということ以上に、町全体の文化の普及や活性化のためにも、また、町民の憩いの場の提供のためにも、引き続きコロナ禍ではあるが、様々な工夫や改善のもと、可能な限り各種イベントが実施されることを期待する。また、各サークルの活動、展示会や文化協会だより発行など粛々と文化の灯を掲げていく活動が行われたことに心から敬意を表したい。
- 成人式は、人生において一つの節目ともいえる大きなイベントである。そ ういった意味からも、コロナ禍にあって新成人自身が実行委員会を結成 し、中心となって企画運営できたことは、生涯の思い出になる。

これからも、新成人による自分たちのための成人式を開催できるよう、教育委員会としてバックアップしてもらいたい。

スポーツ活動 の推進

- 本町におけるスポーツイベントにおいて、令和2年度はほとんど中止となった。そのような状況にあって、令和3年度2つの方針・目標のもと、様々な工夫のもと実施に向けて努力されたことについて大いに評価したい。
- 特に、令和3年度は、スポーツ施設の休館や利用停止・時短期間が前年度よりも長くなり、多くの事業を中止せざるを得なくなったことは残念なことであったが、前年度に比べてスポーツ施設の利用者数は増加している。このことからも、生涯スポーツ活動へのニーズの高さが見られる。多くの町民は、「様々なスポーツ活動に参加したい」という思いを強く持っていることが分かる。また、スポーツクラブの数や、その会員数は、前年度よりも増加している。令和4年度には多くのスポーツイベントが開催されることを期待したい。
- 指定管理者制度により利用者の利便性の向上が図れるとともに各種事業の 展開にも中心的に関わることでスポーツ振興に寄与できている。 コロナ禍においてスポーツ事業参加者の減少は否めないが、開催方法を検 討したり、それ以前に減少傾向にある要因を分析し、見直しや改善など町 民のニーズに応じた事業の工夫を検討し、町民のスポーツライフの充実を 進めることを期待したい。
- 体育施設の老朽化や備品・設備の故障・破損は、怪我につながることが 多々あるので、安全安心な活動を保障するため定期的な点検・整備等、安 全管理の徹底をお願いしたい。

図書館活動の 推進と充実

- 令和3年度は、図書館活動の推進と充実に向けて3つの方針・目標のもと 取り組みが進められ、特に、旬のテーマを捉えた効果的な資料展示やイン ターネットサービス、新館20周年記念行事など、住民の視点を大切に し、利便性を高める推進事業は特筆すべきものがある。
 - 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため図書館が一時閉館された時期があったが、令和3年度では、各種の感染症対策を実施することで休館することなく図書館活動が行われた。関係者の苦労と努力に対して、大いに敬意を表する思いである。その結果として、全国公共図書館の基本データにおいて全指標が全国の同一人口規模自治体の活動実績との比較においても上位の水準に位置したことは、素晴らしい結果だと言える。生涯学習を支える拠点として、日常的に住民の多様なニーズに対応してい

る図書館活動の賜物であり、大いに評価できる。

- 「子どもの読書環境整備5カ年計画(第4次)」に基づく学校への団体貸出は、各小・中学校の「朝の読書」など読書活動を推進する大きな支えとなっており、発達の段階に応じたおすすめ本紹介のパンフレットは子どもの様々なニーズに対応した選書力を高めることにも繋がり、高く評価できる。
- これまで使用していた移動図書館車の更新に際し、電動リフトなどの機能を充実・向上することにより、直接来館が難しい利用者など多様な人々のニーズに応える丁寧な図書館サービスが実現できたことは、全国的に見ても素晴らしい取組であると言える。広報誌「華創」による本の紹介などと併せて、町民の誰もが本に親した図書館作りが推進できている。
- 視覚障害者情報総合ネットワークへ加入することによって、録音図書貸出 を実施するなど、障害者に対しても手厚い配慮やサービスの充実に努めら れていることも大いに評価したい。
- 今後、図書館活動においても、ますますデジタル化が進展することが予想 される。郷土資料のデジタル化やインターネット上のサービス機能の向上 など、さらなる工夫・研究に努めてもらいたい。
- 図書館イベントとして、文学講座、親子手作り教室、雑誌と本のリユース・デー等、多様な取組を提供しニーズに応じた場の提供から資料利用の促進に取り組み、住民の生涯学習を支える情報拠点となっており、今後も先進的な取組を発信していただきたい。

2. 全体評価

2. 全体評価	
施策名	評価及び意見
教育委員会 運営全般	● 教育委員会会議については、毎月1回定例的に開催されているが、その他 にも、臨時教育委員会を2回、教育委員会協議会を1回開催されるなど年
	間15回実施され、教育現場の実情、各教育課題を把握し、情報共有しな
	がら適切・的確な課題解決に向けた熱心な議論や審議が行われている。会
	議の内容については、議事録が町ホームページに掲載されており、また、
	 広報誌「華創」でも報告するなど、開かれた教育行政としての姿勢を感じ
	る。
	● また、総合教育会議は年2回実施され、町長と教育委員会が連携し協議等
	を行い、教育課題について各部局とも意思疎通を図り、課題解決に向けて
	横断的に協働して取り組まれている。町をあげた教育に対する関心の高
	さ、支援の手厚さが感じられ、教育行政を推進する姿勢は高く評価され
	る。
	● 会議では、25件の審議と7件の協議が行われ、また、91項目に渡って
	報告が行われているが、どの内容も重要な案件ばかりである。特に、新型
	コロナウイルス感染症への対応状況、精華町防災食育センター新築工事、
	GIGAスクール構想への対応など、精華町の現状や対応に対する審議・報告
	が丁寧に行われ、長期にわたるコロナ禍にあっても教育の停滞が起こらな
	いように努力されていることが覗われた。
	● その他の活動として、町内すべての小・中学校(小学校5校、中学校3
	校)を訪問されている。引き続くコロナ禍においても、丁寧に学校現場を
	訪問し、様々な教育施策がどのように反映できているか、何を困っている
	のか、子どもの学びの姿はどうかなど、机上で考えたり判断するだけでな
	く、授業をはじめ様々な教育活動の視察や、校長先生や多くの先生から生
	の声を聞くことを通じて具体的に教育の現状を把握し、現場目線を重視し
	た活動を展開されたことは高く評価できる。こうしたことは「その他の活
	動」という表現より重みのあることであり、今後とも、現地現場主義のも
	と、積極的に学校や教育施設の訪問をお願いしたい。
	● 後援状況としては、コロナ禍の中においても学校教育関係3件、社会教育
	関係71件、社会体育関係7件の事業に対して後援しており、コロナ禍に
	あっても安全安心な社会教育の推進への支援に対する教育委員会の積極的
	な姿勢が感じられる。こうした姿勢は、今後も続くコロナ禍における町民
	生活の充実を応援するものとして期待される。

報告書の内容について

- 精華町の教育行政について、大変丁寧かつ詳細に1年間の取組をまとめられている。
- 長引くコロナ禍にあっても、困難な中、様々な手立てを講じ、学校教育においては質の高い学力の充実・向上、子どもたちの主体的な学びを引き出す授業改善、手厚く丁寧ないじめや不登校への対応など有意義な学校生活の実現を目指す取組が進められていること、また、社会教育においては、生涯学習の視点からの文化活動やスポーツ活動、図書館活動の充実、施設設備の充実等が行われていることが分かり、精華町の教育行政のこれまでの成果を感じることができる。
- 昨年度の総評において、コロナ禍における学校教育の課題として5点(①学力の充実・向上、②特別な支援を必要とする児童生徒への対応、③教職員の働き方改革、④ICTの整備・活用、⑤新学習指導要領への対応)を指摘したが、いずれの課題に対しても教育委員会と各学校が連携のもと、改善に向けての歩みを一歩一歩進めておられることに敬意を表する思いである。
- 急速な時代の変化と共に、新しく多様な教育課題への対応や働き方改革の 取組が求められる中、今後の我が国の学校教育の在り方として、令和3年 1月26日に出された中教審答申の中で、「令和の日本型学校教育」の構築 として「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働 的な学びの実現」を目指すこととしている。具体的には、「指導の個別化」 と「学習の個性化」を実践することを通して、児童生徒一人一人のニーズ や特性、学習状況等に応じた指導の充実、また、子どもの興味・関心等に 応じた学習の推進が求められている。今後もきめ細かい評価を踏まえなが ら、効果のある教育行政を進められていくようお願いする。
- コロナ禍への対応など山積する課題は一足飛びに解決できるものではないが、どんな状況にあっても、「未来を生き抜く子どもたちの育成」を掲げる精華町の教育大綱を実現するために、先見性・柔軟性・俊敏性を持ち、子どもたちにとっても、また、子どもたちを見守り支えている教職員にとっても充実した教育活動が展開できるよう、学校と教育委員会が一丸となって課題解決に努めて、学校教育、そして社会教育において力を発揮することを期待する。

事業評価をいただいた方(敬称略)

沖田 悟傳(同志社大学教授、元中学校長)

橋本 京子(京都文教大学教授、元小学校長)